

平成 27 年度 生涯学習推進専門講座

【研修テーマ】

**地域(まち)づくりや人づくりに求められる連携のカタチ
～住民の学びの環境を整備するための仕組みを考える～**

日時 平成27年11月5日(木)
～ 6日(金)

会場 道民活動センタービル
7階 710会議室

対象

市町村及び市町村教育委員会職員
各種審議会委員 生涯学習関連施設職員
生涯学習・社会教育行政担当者
社会教育関係団体職員 等

申込み締切 10月30日(金)

※道民カレッジ連携講座は11月5日(木)
10:30 - 12:00 です

< 講師紹介 >



☆基調講義

札幌国際大学大学スポーツ人間学部教授
日本生涯教育学会北海道支部長 佐久間 章氏

【プロフィール】

専門分野は社会教育学、生涯学習論。北海道教育委員会社会教育主事として、北海道の生涯学習、社会教育の振興に尽力。現在においても、国立教育政策研究所社会教育実践研究センターで実施している社会教育主事講習の講師を務めるなど、社会教育、生涯学習の推進に寄与している。今回のテーマにある「連携」についても、月刊誌「社会教育」において、社会教育施設間の連携を視点に執筆している。

【著書】

「生涯学習（eソサエティ）ハンドブック」（分担執筆文憲堂）

「生涯学習論—生涯学習社会への道」（分担執筆理想社）

「地域をコーディネートする社会教育—（新社会教育計画理想社） etc

上記、講演、講義の他に事例発表では、尾路克彦氏（津別町教育委員会社会教育主事）と三浦博哉氏（厚岸町教育委員会生涯学習係長）のお二人から、行政間の連携による施策の推進や協働（互助・共助）を視点としたまちづくり・人づくりに向けた取組についてお話をいただきます。

行政の縦割り意識を変える!

様々な部局の連携と多様な主体との協働で
住民の学びの環境を充実させませんか?

地域の絆と地域愛のあふれる「まち」「ひと」づくりをするための
「連携」「協働」を核とした学習機会の提供の仕組みを学びませんか?

主催 北海道立生涯学習推進センター

〒060-0002 札幌市中央区北 2 条西 7 丁目道民活動センタービル 8 階
電話 011-231-4111 (内線 36-326) FAX 011-261-7431

生涯学習推進専門講座【開催要項】

テーマ 地域（まち）づくりや人づくりに求められる連携・協働のカタチ
～ 住民の学びの環境を整備するための仕組みを考える ～

- 1 目的 人づくりと地域づくりに資する生涯学習を推進するための体制整備としての計画策定・評価及び事業企画に関する専門的な知識や技術などについて理解を深める。
- 2 主催 北海道立生涯学習推進センター
- 3 期 日 平成 27 年 11 月 5 日（木）・6 日（金）
- 4 会 場 道民活動センタービル「かでの 2・7」 7 階 710 会議室ほか
- 5 参加対象 市町村・市町村教育委員会職員、各種審議会委員（社会教育委員、生涯学習審議会委員など）、生涯学習関連施設（児童館、勤労青少年センターなど）職員、生涯学習・社会教育行政担当者、社会教育関係団体職員 等
- 6 募集人員 30 名程度
- 7 研修内容

(1) 基調講義「地域課題の解決に向けた行政間の連携と協働までの体制づくりを考える」

※道民カレッジ連携講座

- 地域課題の解決に向けた行政間の連携体制の構築から学習機会の提供までの仕組みと、協働（互助・共助）による取組の必要性について学びます。

講 師：札幌国際大学スポーツ人間学部教授 佐久間 章 氏

(2) 事例研究「行政間の連携や協働による地域課題解決のヒントを探るⅠ ～実践事例に学ぶ～」

- 多様な主体との連携による施策の推進や協働（互助・共助）による取組の実践について学びます。

① 「アソビバツペツ」（放課後子ども教室）における首長部局や地域の青年団体との連携・協働による事業の展開について（津別町）

発表者：津別町教育委員会生涯学習課社会教育主事 尾路 克彦 氏

② 首長部局や青少年教育施設等との連携による社会教育事業の展開と学習提供の在り方について（厚岸町）

発表者：厚岸町教育委員会生涯学習課生涯学習係長 三浦 博哉 氏

助言者：札幌国際大学スポーツ人間学部教授 佐久間 章 氏

コーディネーター：北海道立生涯学習推進センター職員

(4) ワークショップ①・②・③「行政間の連携や協働による地域課題解決のヒントを探るⅡ」

- 基調講義や事例研究を基に地域課題の解決に向けた行政間の連携や協働の在り方を視点に事例を基にした自町の現状の分析と今後構築するために必要な事業や実践に必要なことについて考えます。
- 全体交流として、行政間が連携した施策の推進や協働（互助・共助）を視点とした取組の在り方について、グループ内での意見交流を行い、自分のまちをふりかえりながら講座での学習を深めます。

WS① ファシリテーター：札幌国際大学スポーツ人間学部教授 佐久間 章 氏

WS②・③ ファシリテーター：北海道立生涯学習推進センター職員

(6) ふりかえり

- 本研修をふりかえり、全体で共有します。

コーディネーター：北海道立生涯学習推進センター職員

8 日 程

9:30 10:00 10:30		12:00 13:00		15:00		17:00	
第1日目 11月5日 (木)	受付	開会	基調講義 「地域課題の解決に向けた行政間の連携 と協働までの体制づくりを考える」	昼食・休憩	事例研究 「行政間の連携や協働による地域課題解決の ヒントを探るⅠ ～実践事例に学ぶ～」	ワークショップ① 「行政間の連携や協働による地域課題 解決のヒントを探るⅡ」	
9:00 9:30		12:00 13:00		14:30 15:00 15:15			
第2日目 11月6日 (金)	受付	ワークショップ② 「行政間の連携や協働による地域課題解決の ヒントを探るⅡ」		昼食・休憩	ワークショップ③ 「行政間の連携や協働による地域課題解決の ヒントを探るⅡ」		ふりかえり 閉会 解散

- 1 日目の受付は 9:30～10:00、2 日目の受付は 9:00～9:30、会場（710 会議室）で行います。
- 宿泊先、食事等は各自で対応してください。
- 基調講義につきましては「道民カレッジ連携講座」として実施します。

9 参加申込み

- 申込み締切り **10月30日（金）**

- 参加申込書には、研修の効果的運営を目的に、質問項目を設定しております。是非とも御協力をお願いします。

◇ 申込み・お問い合わせ先

北海道立生涯学習推進センター（担当 會田・吉光寺・中山）
〒060-0002 札幌市中央区北 2 条西 7 丁目道民活動センタービル「かでの 2・7」8 階
TEL 011-231-4111（内線：36-326）/ FAX 011-261-7431
E-mail：kensyu@manabi.pref.hokkaido.jp

